

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる児童生徒の育成							
<p>高等学校 他者の意見を理解し、自分の意見をつなぐなど、発信・受容する楽しさを感じる生徒 —社会や世界、他者との関わりの中で、課題に立ち向かい、主体的に伝え合うことができる—</p> <p>中学校 他者の考えや意見を理解し、自分の思いや考えを他者と伝え合う楽しさを感じる生徒 —日常的な話題から社会的な話題について、自分の意見を堂々と伝え合うことができる—</p> <p>小学校 英語を使ってやり取りをする楽しさ、人とつながる楽しさを感じる児童 —自分のことや身近なことについて伸び伸びと伝え合うことができる—</p>							
CEFR(目安)	ステージ	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	各学年のゴール【発信力】とパフォーマンス課題統一テーマ「地域創生」
				やり取り	発表		
B2		<p>○自然な速さで話される母語話者同士による多様な話題の長い会話を聞いて、概要や要点を理解できる。</p> <p>○自然な速さで話される身近な話題に関する複雑な流れの議論を聞いて、話の展開を理解できる。</p> <p>○自然な速さで話される時事問題や社会問題に関する長い説明を聞いて、概要や要点を理解できる。</p> <p>○自然な速さで話されるある程度知識のある社会問題や時事問題に関するラジオ番組やテレビ番組を視聴して、概要や要点を理解することができる。</p>	<p>○関心のある分野の記事や資料から、必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>○興味のある現代小説やエッセイを読んで、概要を理解することができる。</p> <p>○時事問題や社会問題に関する記事やレポート、資料を読んで、概要や要点、筆者の姿勢や視点を理解できる。</p>	<p>○幅広い話題に関する会話に参加し、情報や自分の意見などを適切かつ流暢に表現することができる。</p> <p>○背景知識のある時事問題や社会問題について、幅広い表現を用いて議論することができる。</p>	<p>○幅広い話題について、即興で説明したり自分の考えや気持ちなどを話したりすることができる。</p> <p>○幅広い分野のテーマについて、明瞭かつ詳細な説明をすることができる。</p> <p>○多様な考え方ができる時事問題や社会問題について、様々な見方の長所・短所を示すとともに、自分の意見を幅広い表現を用いて論理的に説明することができる。</p> <p>○聴衆の反応に応じて、発表の内容や方法を調整することができる。</p>	<p>○関心のある分野のテーマについて、事実や情報などを明確かつ詳細に伝える説明文を書くことができる。</p> <p>○時事問題や社会問題など幅広い話題に関する記事や資料を読んで、その概要や要点を書いてまとめることができる。</p> <p>○時事問題や社会問題など幅広い話題について、得た情報を活用しながら、自分の意見やその理由を論理的に書くことができる。</p> <p>○電子メール、エッセイ、レポートなどを、それぞれの用途に合った文体で書くことができる。</p>	<p>○幅広い話題について、その場で得た情報を含めて、即興で説明を加えたり、質疑応答などに対応したりすることができる。</p> <p>○相手の理解の程度などを意識して、やり取りの内容や方法を調整することができる。</p>
B1-1	高3	<p>(L 1)</p> <p>① 比較的 自然な速さで話される 日常的な話題(複数の人によるやり取り、映画やドラマのセリフ、インタビューや身近な話題のニュース、仕様書、申請書、記入マニュアルなど)について、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。実用的な手順の説明ではその詳細を理解し、手順に沿って行動できる。</p> <p>② 比較的 自然な速さで話される 社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題や異文化理解や科学的事実に基づく話題)に関するニュース、一定のまとまりのある長めのスピーチや講話などについて、複数の説明や討論から話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。</p>	<p>(R 1)</p> <p>① 日常的な話題(新聞や雑誌の記事、仕様書、申請書、記入マニュアル、平易な英語で書かれた洋書、長めの物語やエッセイ)について、文章の構成を意識しながら、必要な情報を読み取り、要点や書き手の意図を理解できる。実用的な手順の説明では、その詳細を理解し、手順に沿って行動できる。また、物語などでは、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨、題材の背景を捉え、自分の状況に当てはめて考え、客観的な見方を構築できる。</p> <p>② 社会的な話題(現代の問題など一般的に関心の高いトピックや歴史的考察に基づくトピック、科学的現象に関する話題や多少の専門的知識を必要とする論文や記録文、データに基づく調査結果など)について、複数の英文から必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。</p>	<p>(SI 1)</p> <p>① 日常的な話題(学校外や地域社会での生活に関する事柄、ニュースや新聞記事、将来の展望など)について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合い、会話を発展させることができる。また、日常生活での想定外の出来事について、即興である程度対応できる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題や異文化理解や科学的事実に基づく話題)について、情報や考え、課題の解決策などを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うことができる。また、複数の資料を活用するなどして、意見や主張、課題の解決策などについて、聞き手を説得できる適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 1)</p> <p>① 日常的な話題(学校外での生活や地域社会での生活に関する事柄、ニュースや新聞記事などの資料、将来の展望に関する事柄など)について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題や異文化理解や科学的事実に基づく話題)に関するニュース、一定のまとまりのある長めのスピーチや講話などについて、段階的な手順を踏みながら、聞き手を説得することができるよう、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく話して伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p>	<p>(W 1)</p> <p>① 日常的な話題(学校外での生活や地域社会での生活に関する事柄、ニュースや新聞記事などの資料、自分の進路に対する志望動機など)について、情報や考え、気持ちや感想などを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題や異文化理解や科学的事実に基づく話題)に関するニュース、一定のまとまりのある長めのスピーチや講話などについて、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを、自分自身の立場を明らかにして、説得力のある明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p>	<p>○世界の現状と課題をグローバルな視点で考察して、その内容を共有するとともに、課題の解決策を具体的なかつ論理的に提示したり、質疑応答したりすることができる。</p> <p>題材:人口動向、産業・経済、テクノロジー、環境、歴史遺産、社会的サービス(医療、福祉、介護、教育など)、異文化理解</p> <p>○写真や絵などの視覚補助、統計などの資料などを活用しながら、世界の現状と課題について発表できる。</p> <p>○課題解決に向けた具体的なアイデアを、視覚補助・資料などを用いて詳しく説明できる。</p> <p>○聞き手は聞いた情報を整理して、適切な質問ができる。</p>
<p><b>パフォーマンス課題実施例</b></p> <p>【1学期】①各国の特徴的な社会上の習慣について調べ発表する ②日本と各国の高校生・大学生の在り方について比較し議論する 等</p> <p>【2学期】①生活に理想的だと思う国と理由をデータ等を用いて述べる ②グローバルな課題(環境・貧困・医療など)を共有し、課題の解決策を発表・議論する 等</p> <p>【3学期】自分が望む社会について発表する</p>						<p>○グローバルな視点で世界の現状と課題をとりえ、具体的な解決策を提示する。</p>	
A2-2	高2	<p>(L 2)</p> <p>① 必要に応じて、調整された速さで話されれば、日常的な話題(見知らぬ人とのやり取り、ガイダンス、説明書、ガイドブック、レシピなど)について、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握できる。簡単な手順の説明では、その内容を理解し、手順に沿って行動できる。</p> <p>② 必要に応じて、調整された速さで話されれば、社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題、異文化理解や科学的事実に基づく話題、一定のまとまりのある短めのスピーチや講話など)について、説明や討論などから必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。</p>	<p>(R 2)</p> <p>① 日常的な話題(新聞や雑誌の記事、広告、説明書、ガイドブック、レシピ、物語、エッセイ、スピーチなど)について、必要な情報を読み取り、要点や文章の展開、書き手の意図を理解できる。簡単な手順の説明では、その内容を理解し、手順に沿って行動できる。また、物語などでは、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨を捉え、題材の背景に考えを巡らすことができる。</p> <p>② 社会的な話題(現代の問題など一般的に関心の高いトピックや歴史的考察に基づくトピック、科学的現象に関する論文や報告文、データに基づく調査結果など)について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。</p>	<p>(SI 2)</p> <p>① 日常的な話題(関心のある事柄、学校生活や学校外での身近な生活に関する事柄、地域社会での生活に関する事柄、映画・テレビ番組・音楽・本などに関する話題など)について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題、異文化理解や科学的事実に基づく話題)について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うことができる。また、これらの事柄について、意見や主張などを伝える適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 2)</p> <p>① 日常的な話題(関心のある事柄、学校生活や学校外での身近な生活に関する事柄、地域社会での生活に関する事柄、映画・テレビ番組・音楽・本などに関する話題など)について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題、異文化理解や科学的事実に基づく話題)に関するニュース、一定のまとまりのある短めのスピーチや講話などについて、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明したり、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p>	<p>(W 2)</p> <p>① 日常的な話題(関心のある事柄、学校生活や学校外での身近な生活に関する事柄、将来の希望や展望、映画・テレビ番組・音楽・本などに関する話題など)について、情報や考え、気持ちや感想などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など社会で広く議論されている話題、異文化理解や科学的事実に基づく話題)について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p>	<p>○諸外国と比較しながら、日本社会の現状と課題を共有して、課題の解決策を具体的なかつ詳細に提示し、質疑応答ができる。</p> <p>題材:人口動向、産業・経済、テクノロジー、環境、歴史遺産、社会的サービス(医療、福祉、介護、教育等)</p> <p>○写真や絵などの視覚補助、統計などの資料等を活用しながら、日本の現状と課題について発表できる。</p> <p>○課題解決に向けた具体的なアイデアを、視覚補助・資料などを用いて詳しく説明できる。</p> <p>○聞き手は聞いた情報を整理して適切な質問ができる。</p>
<p><b>パフォーマンス課題実施例</b></p> <p>【1学期】①暮らしやすい社会を実現するための取組・工夫について調べて発表する ②魅力を感じる仕事や職業についてその理由を述べる 等</p> <p>【2学期】①リラックスできたり気持ちが安らぐ瞬間とその理由を伝えあう ②外国人に日本の(歴史的)人物・事物・事象を紹介するプレゼンを行う 等</p> <p>【3学期】諸外国と比較して日本の医療、社会福祉、産業・経済の現状と課題について共有し、課題の解決策を発表する</p>						<p>○日本の魅力と課題を共有し、具体的な解決策を提示する。</p>	
A2-1	高1	<p>(L 3)</p> <p>① 話される速さが調整され、はっきりとなじみのある発音で話されれば、日常的な話題(基本的な個人や家族の情報、友人や地域の人々など身近な人々とのやり取り、公共の場所や車内でのアナウンスなど)について、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握できる。</p> <p>② 社会的な話題(自分が住む地域に関わる社会上の話題、自国や外国の文化や習慣に関する話題、背景知識のある比較的身近な社会問題、比較的短いスピーチや講話)について、対話や説明などから必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握することができる。</p>	<p>(R 3)</p> <p>① 日常的な話題(メッセージ、手紙、電子メール、パンフレット、スポーツや音楽など興味のある話題に関する題材、簡単な物語、エッセイ、スピーチなど)について、必要な情報を読み取り、書き手の意図を理解できる。また、物語などについては、登場人物の心情や書き手の意図を読み取りながら、そのあらすじや趣旨を捉えることができる。</p> <p>② 社会的な話題(現代の問題など一般的に関心の高いトピックや科学的事象に関する説明文や論文、データに基づく調査結果など)について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握できる。</p>	<p>(SI 3)</p> <p>① 日常的な話題(家庭生活、学校生活に留まらず、学校外での身近な生活に関する事柄、自らが関心のある事柄など)について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など一般的に関心の高いトピックや科学的事象に関する事柄など)について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、気持ちなどを理由や根拠とともに伝え合うことができる。また、これらの事柄について、意見や主張などを伝える適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 3)</p> <p>① 日常的な話題(家庭生活、学校生活に留まらず、学校外での身近な生活に関する事柄、自らが関心のある事柄など)について、必要に応じて物や写真などの視覚補助を用いて説明したり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに話して伝えたりすることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(現代の問題など一般的に関心の高いトピックや科学的事象に関する事柄など)について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、情報や考え、意見や主張などを、理由や根拠とともに話して伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p>	<p>(W 3)</p> <p>① 日常的な話題(家庭生活、学校生活に留まらず、学校外での身近な生活に関する事柄、自らが関心のある事柄や身近な出来事、日記やスケジュールなど個人の経験に関することなど)について、簡単なメモやメッセージ、電子メールや手紙などを書いて概要を伝えたり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに、段落を用いて伝えたりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題(自分が住む地域に関する話題、自国や外国の文化や習慣に関する話題、背景知識のある比較的身近な社会問題など)について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを理由や根拠とともに段落を用いて伝えることができる。</p>	<p>○町や地域の魅力と課題を共有して課題の解決策を具体的に提示し、簡単に質疑応答ができる。</p> <p>題材:人口動向、産業、歴史遺産、社会的サービス(医療、福祉、介護、教育など)</p> <p>○写真や絵などの視覚補助を活用しながら、地域の現状と課題について発表できる。</p> <p>○課題解決に向けた地域の実情に応じたアイデアを、視覚補助等を用いて説明できる。</p> <p>○聞き手は聞いた情報を整理して適切な質問ができる。</p>
<p><b>パフォーマンス課題実施例</b></p> <p>【1学期】①印象に残る自己紹介(中学3年「生き方」スピーチを交えて) ②自分が住んでいる町や地域の魅力を語り、他者に伝える 等</p> <p>【2学期】①授業で扱ったレッスンの内容を自分の言葉で要約し、内容を他者に伝える ②外国人旅行者を自分の町や地域に誘致するためにプレゼンを行う 等</p> <p>【3学期】地域のeco-friendlyな取組とその課題について共有し、課題の解決策を発表する</p>						<p>○町、地域の魅力と課題を共有し、具体的な解決策を提示する。</p>	

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる児童生徒の育成							
高等学校 他者の意見を理解し、自分の意見をつなぐなど、発信・受容する楽しさを感じる生徒 —社会や世界、他者との関わりの中で、課題に立ち向かい、主体的に伝え合うことができる— 中学校 他者の考えや意見を理解し、自分の思いや考えを他者と伝え合う楽しさを感じる生徒 —日常的な話題から社会的な話題について、自分の意見を堂々と伝え合うことができる— 小学校 英語を使ってやり取りをする楽しさ、人とつながる楽しさを感じる児童 —自分のことや身近なことについて伸び伸びと伝え合うことができる—							
CEFR(目安)	ステージ	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	各学年のゴール【発信力】とパフォーマンス課題統一テーマ「地域創生」
				やり取り	発表		
A1-3	中3	(L 4) ① はっきりと話されれば、ある程度の長さの放送やメッセージなどについて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、日本や海外の学校生活や文化紹介等、日常的話題について、その話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的話題から、社会的な話題(環境問題など)を聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(R 4) ① 英語の商品やルールの説明など、日常的話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 日本や海外の学校生活や文化紹介など、日常的話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 意見文や物語などのまとまりのある文章を読んで、筆者または登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじなどの概要を捉えることができる。 ④ 自然環境問題や平和問題などの社会で起っている出来事に関わる話題など、社会的な事柄について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 4) ① 過去の出来事や自分の経験などについて生徒が共通して関心を持っていることについて、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 自分自身や家族に関すること、自分の興味・関心の対象となることや社会生活に必要なことなどについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、聞き手が理解しやすいように相手に配慮しながら質問のやり取りを継続することができる。 ③ エネルギー問題や環境問題などの社会的話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、それらを共通の話題として、お互いの考えや感想、意見などを述べ合いながら、簡単なディスカッションやディベートができる。	(SP 4) ① スポーツ、音楽、日常の出来事など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、即興で伝えることができる。 ② 自分の興味・関心のあること、社会生活に必要なことなど1つのテーマに沿って、聞き手に分かりやすい構成や展開を工夫しながら、まとまりのある内容で伝えることができる。 ③ 人権問題など社会で起っている出来事や問題に関わる話題に関して聞いたり読んだりしたことをもとに、自分なりの意見や感想を、理由や自分が学んだこと、経験したことの例示などとともに聞き手に伝えることができる。	(W 4) ① 趣味やスポーツ、好きな音楽や映画など自分が関心を持っていることについて、伝えたい情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② 自分自身や家族に関すること、学校生活などの日常的話題について、電子メールやレポートなどの形式に合わせて、読み手によりよく伝わるように意識しながら、一貫性があり、まとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ 自然環境や平和などの社会的話題に関して聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の意見や感想、その理由などを、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。	○自分の住んでいる地域の身近な課題を発見し、課題克服に向けて自分が考えたことを伝えることができる。 ○地域の課題について、どのような考えが望ましいのか、自分であればどうするかなどの理由を説明したり、相手の意見を求めたりして、より良い解決策に向けてやり取りできる。 ○聞き手は相手の発話に応じ、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させる。
<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①我が町ディスカッション ②日本限定〇〇紹介 【2学期】①日本文化新聞作成 ②町紹介ポスターセッション 【3学期】①20歳の自分へ動画作成 ②地域の課題解決アイデアディスカッション							○町の課題に対して、アイデアを提案しよう。
A1-2	中2	(L 5) ① はっきりと話されれば、短く簡単な機内放送などのアナウンスや天気予報、留守番電話などを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、身近な事柄についてのスピーチやニュース、コマーシャルなどを聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的話題から社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や会話、やり取りを聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して聞き取ることができる。	(R 5) ① 電子メールやウェブサイトなどの日常的話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた本やレポート、体験談などの日常的話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 時系列で書かれた短い物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大まかな内容を捉えることができる。 ④ 日常的話題から、社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や本など、簡単な英語で書かれた原稿や記事を読んで、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 5) ① 自分の予定、好きなことや得意なこと、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 学級で人気のあるもの、町のおすすめの場所など日常的話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをあらかじめ整理した上で、メモを見ながら簡単な話し合いをすることができる。	(SP 5) ① テレビ番組、ウェブサイト、映画、将来の夢など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、メモやキーワードを頼りにして即興で伝えることができる。 ② 興味のあること、体験したことなど日常的話題について調査をしたり、レポートにまとめたりして事実や自分の考え、気持ちなどを整理した上でまとまりのある内容で伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	(W 5) ① 自分の予定や経験、思い出、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② おすすめのものや友達へのアドバイスなど、学校生活や家庭生活に関する日常的話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、手紙、電子メール、レポートなどの形式に合わせて、事実を伝えたり、出来事を描写したりして、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、提案したことなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。	○地域について、その魅力を十分に伝えるための工夫をし、まとまった内容でCMをつくらることができる。 ○視聴者にに分かりやすい展開や構成などを考え、相手の興味や関心を引き出した内容を伝えることができる。 ○聞き手は相手の発話に応じ、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させる。
<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①大切なもの紹介 ②将来の夢 【2学期】①観光スポットCMづくり ②修学旅行プランの提案 【3学期】①我が町ディスカッション							○観光スポット紹介CMをつくろう。
A1-1	中1	(L 6) ① はっきりと話されれば、電話での欠席連絡、簡単な商品説明、天気予報などの日常的話題について、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、休日の思い出、自分の好きなことや自分の興味のある事柄など日常的話題を聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、短く簡単なアナウンスやインタビュー、ラジオなどを聞いて、その内容の要点を捉え、話し手が最も伝えようとしていることが何かを判断して聞き取ることができる。	(R 6) ① 必要な持ち物や、天気、学校の予定など日常的話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた紹介文や物語などを読んで、その概要を捉えることができる。 ③ 国際協力などの社会的な話題について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 6) ① 中学校生活や自分の好きなことなど日常的話題について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 ② 自分ができることやできないこと、身近な人紹介などの日常的話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	(SP 6) ① ふだんの行動や、スポーツ、音楽、日常の出来事など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝えることができる。 ② 好きな有名人や思い出など自分の興味のある事柄について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で伝えることができる。	(W 6) ① 趣味や好き嫌いや、自分に関する基本的な情報、自分が関心を持っていることについて、日記や短い説明などを簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② 自分自身や家族に関することなど興味関心のある日常的話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ 世界的な問題や地域の問題など、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて、書いて伝えることができる。	○提案型のマスコットキャラクター紹介ができる。 ○マスコットキャラクターの紹介を通して、町や地域についての情報や自分の思いや考えを聞き手によりよく知ってもらうために、聞き手を巻き込みながら、その内容を伝えることができる。 ○聞き手は相手の発話に応じ、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させることができる。
<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①小学校「中学校で頑張ること」スピーチ ②自己紹介 【2学期】①理想のロボット紹介 ②町のゆるキャラ紹介 【3学期】①偉人紹介 ②大切なもの紹介							○町のマスコットキャラクター(ゆるキャラ)を作って、タウンガイドで紹介しよう。

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる児童生徒の育成						
高等学校 他者の意見を理解し、自分の意見をつなぐなど、発信・受容する楽しさを感じる生徒 —社会や世界、他者との関わりの中で、課題に立ち向かい、主体的に伝え合うことができる— 中学校 他者の考えや意見を理解し、自分の思いや考えを他者と伝え合う楽しさを感じる生徒 —日常的な話題から社会的な話題について、自分の意見を堂々と伝え合うことができる— 小学校 英語を使ってやり取りをする楽しさ、人とつながる楽しさを感じる児童 —自分のことや身近なことについて伸び伸びと伝え合うことができる—						
CEFR(目安) ステージ	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	
			やり取り	発表		
Pre-A1 high 6年生	(L 7) ① ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄(自己紹介や宝物紹介など)について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(世界の国々や学校生活など)について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ③ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(小学校の思い出や中学校生活、将来のことなど)について、短い話の概要を捉えることができる。	(R 7) ① 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味(国紹介、生き物のくらしについてのポスターなどを読んで)が分かる。 ② 相手に伝えるなどの目的をもって、自分のことや身近で簡単な事柄(夏休みの思い出や小学校の思い出、夢紹介など)について、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読むことができる。	(SI 7) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(学校生活や、家での生活など)について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ② 自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(好き嫌い、趣味、行きたい国など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	(SP 7) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(食生活、栄養、食品の産地など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。 ② 自分のこと(夏休みの思い出や学校生活の思い出、夢など)について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えることができる。 ③ 身近で簡単な事柄(給食の紹介や地域紹介など)について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。	(W 7) ① 相手に伝える(自分の誕生日やおすめの国紹介など)などの目的をもって、語と語の区切りに注意し、語順を意識しながら、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 ② 相手に伝えるなどの目的をもって、自分のことや身近で簡単な事柄(思い出紹介や夢宣言など)について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書いて伝えることができる。	各学年のゴール【発信力】とパフォーマンス課題統一テーマ「地域創生」 ○相手の要望を引き出しながら、町紹介ができる。 ○相手の要望や依頼に対して、その場で判断して伝えることができる。 ○聞き手は、分からなかったことに対して反応したり、相手が言ったことを繰り返したり、質問したりするなどして、やり取りを継続することができる。
小6年	<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①5年生「あこがれの人」紹介 ②自己紹介 ③行ってみたい場所紹介 【2学期】①夏休みの思い出 ②地域の建物紹介 【3学期】①小学校の思い出スピーチ ②中学校で頑張ることスピーチ				○外国人におすすめイベントを紹介しよう。	
Pre-A1 high 5年生	(L 8) ① ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄(誕生日や好きな季節など)について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(他者紹介、行きたい国紹介や道案内など)について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ③ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(他者紹介、文化紹介など)について、短い話の概要を捉えることができる。	(R 8) ① 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。(アルファベットが読める、自分の名前を綴り呼んで伝えるなど) ② 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味(町の特徴や行きたい国の有名な食べ物など)を、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、情報を得ることができる。	(SI 8) ① 基本的な表現を用いて指示、依頼(注文や買い物をするなど)をしたり、それらに応じたりすることができる。 ② 日常生活に関する身近で簡単な事柄(日本の食文化、第三者紹介など)について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ③ 自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(好き嫌いやその理由、特徴を伝えるなど)について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	(SP 8) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(自分の休日の過ごし方など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。 ② 自分のことについて(趣味や得意なこと等を伝える自己紹介、なりたい職業紹介など)、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えることができる。 ③ 身近で簡単な事柄(学校生活やについて、町紹介など)伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。	(W 8) ① 文字の読み方(名称読み(a:/ei/))が発音されるのを聞いて(友達の名前の綴りやメールアドレスなど)、大文字、小文字を活字体で4線の上に書くことができる。 ② アルファベットの大文字、小文字を形や高さの違いを意識して書くことができる。(行きたい国名をポスターに書く、自分の名前をローマ字で書くなど) ③ 相手に伝える(時間割を伝える、自分の町を紹介するなど)などの目的をもって、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	○相手に伝わるように工夫しながら、町紹介ができる。 ○自分の住んでいる地域のおすすめ(建物、特産物など)をポスターやパンフレットを使って伝えることができる。 ○聞き手に分かりやすく伝わるように伝える順番を決めたり、内容を選んだりすることができる。 ○聞き手は、分からなかったことに対して反応したり、相手が言ったことを繰り返したり、質問したりするなどして、やり取りを継続することができる。
小5年	<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①4年生「僕、私の一日」紹介 ②夢の時間割 【2学期】①できることを言おう ②地域のスポット紹介 【3学期】①日本の紹介 ②「あこがれの人」紹介				○自分の町の有名なスポットを紹介しよう。	
Pre-A1 low 4年生	(L 9) ① ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、自分のことや身の回りの物(好きな遊びや好きな曜日など)を表す簡単な語句を聞き取ろうとしている。 ② ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、身近で簡単な事柄(天気、時間や曜日、持っているもの場所など)に関する基本的な表現の意味を分かろうとしている。 ③ ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字(小文字)であるかを分かろうとしている。	(R 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな遊びや曜日、持っている文房具、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しいもの、お気に入りの場所など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SI 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな色や食べ物、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しい物など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SP 9) ① 身の回りの物(好きな曜日やおすめの文房具、お気に入りの場所など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ② 自分のこと(自分の好き嫌いや欲しい物、一日の生活など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ③ 日常生活に関する身近で簡単な事柄(時刻や曜日、場所など)について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。	○イラストや写真などを見せながら、聞き手に分かりやすく伝えようとしている。 ○相手に簡単な質問をしたり、お互いの気持ちを伝え合ったりしようとしている。 ○話し手と聞き手がお互いに挨拶をしたり、うなずくなどの反応を返したりして、お互いの考えや気持ちを受けとめる態度を表わそうとしている。	
小4年	<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①3年生「クイズ」をしよう 【2学期】①ほしいものを伝えよう ②お気に入りの場所(校内)紹介 【3学期】①僕、私の一日紹介				○学校のお気に入りの場所を紹介しよう。	
Pre-A1 low 3年生	(L 9) ① ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、自分のことや身の回りの物(自分の好きな色、スポーツや食べ物、数字など)を表す簡単な語句を聞き取ろうとしている。 ② ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現(好き嫌いをたずねる、数をたずねるなど)の意味を分かろうとしている。 ③ ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字(大文字)であるかを分かろうとしている。	(R 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな色や食べ物、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しい物など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SI 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな色や食べ物、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しい物など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SP 9) ① 身の回りの物(物の数や形状、好きなアルファベットや友だちに贈るカードなどの作品)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ② 自分のこと(好き嫌いや欲しい物など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。	○イラストや写真などを見せながら、聞き手に分かりやすく伝えようとしている。 ○相手に簡単な質問をしたり、お互いの気持ちを伝え合ったりしようとしている。 ○話し手と聞き手がお互いに挨拶をしたり、うなずくなどの反応を返したりして、お互いの考えや気持ちを受けとめる態度を表わそうとしている。	
小3年	<b>パフォーマンス課題実施例</b> 【1学期】①自己紹介 ②いくつか数えよう 【2学期】①何が好きかインタビュー ②カード交換 【3学期】「クイズ」をしよう				○町の特産物や有名なもののクイズをしよう。	